

姉妹都市提携 30 周年記念誌

希望の翼

30th Anniversary of the sister city relationship

姉妹都市提携 30 周年記念植樹「ハナミズキ」
於 伊勢崎市 いせさき市民のもり公園



伊勢崎市



30th Anniversary of the sister city relationship

姉妹都市提携 30 周年記念

も く じ

姉妹都市提携30周年記念誌によせて

姉妹都市提携30周年を迎えて……………伊勢崎市長	五十嵐 清隆……………	1
--------------------------	-------------	---

姉妹都市提携30年のあゆみ…………… 2

姉妹都市提携
姉妹都市提携30周年記念事業
スプリングフィールド市
I C E S T O R M
東日本大震災
近年の状況

これまでの派遣と受入…………… 7

伊勢崎市からの訪問団
スプリングフィールド市からの訪問団
Photo Gallery

姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団及び伊勢崎造園協会友好使節団報告書

団員名簿……………	12
派遣日程……………	13
<報告書>	
姉妹都市提携30周年に感謝して……………伊勢崎市国際交流協会 会長 古賀 友二……………	14
友好使節団として訪問して……………伊勢崎造園協会……………	15
スプリングフィールド市を訪問して……………大賀 かつ子……………	16
姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団に参加して……………小菅 俊幸・房子……………	17
スプリングフィールド市の小学校教育について……………根岸 衣美子……………	19
スプリングフィールド市を訪ねて……………大島 武彦・和子……………	21
姉妹都市を訪問して……………福田 幸寿……………	22
市民訪問団に同行して……………千吉良 竹雄……………	24
姉妹都市交流の証……………小林 里加……………	25
友好使節団に同行して……………佐藤 昌弘……………	25



姉妹都市提携30周年を迎えて

伊勢崎市長 五十嵐 清 隆

姉妹都市提携30周年記念誌の発行にあたりごあいさつを申し上げます。

本市はスプリングフィールド市と1986年（昭和61年）7月18日に姉妹都市提携を締結して以来、教育や文化、スポーツと様々な分野において盛んに交流を行っており、言葉や文化の違いを理解し合い、多くの友情を築いてきました。両市の友情をここまで深めることができましたのも、これまで交流に携わってこられた多くの市民をはじめとする関係者の皆様の熱意とご尽力の賜物であり、深く敬意を表するとともに心から感謝申し上げます。

平成28年10月には、スプリングフィールド市より姉妹都市提携30周年記念市民訪問団を迎え、様々な記念行事をとおして、30周年という節目の年を共に祝うことができました。その答礼として平成29年10月には、姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団及び伊勢崎造園協会友好使節団が同市を訪問しました。市民訪問団はこれまでに会った友人との再会を心より喜び合い、さらなる友情を深められたことと思います。伊勢崎造園協会友好使節団におかれましては、現地日本庭園へ樹脂竹垣の寄贈や設置、現地材料で生垣を作製する指導を通じて、姉妹都市交流事業の発展に大きく貢献していただきました。

また、それぞれの市民訪問団が訪問した際、友好の証として両市において記念植樹を行いました。これらの記念樹が今後も続く両市の交流を温かく見守ってくれることを切に願い、グローバル化が進む現代社会において、姉妹都市交流を通じて相互理解や平和を愛する気持ちが広がっていくことを期待しております。

結びに、ケン・マクラー市長をはじめ、スプリングフィールド市関係者、伊勢崎市国際交流協会及び両市民のご協力に重ねて感謝申し上げますとともに、今後の交流がますます発展するようご祈念申し上げ、あいさついたします。

姉妹都市提携30周年のあゆみ

姉妹都市提携

姉妹都市提携 30 周年記念事業

スプリングフィールド市

ICE STORM

東日本大震災

近年の状況

これまでの派遣と受入

伊勢崎市からの訪問団

スプリングフィールド市からの訪問団

Photo Gallery

姉妹都市提携30周年のあゆみ

1 姉妹都市提携

伊勢崎市とスプリングフィールド市は、1986年（昭和61年）7月18日に姉妹都市提携を締結し、現在に至っています。

海外都市との都市提携は、国の施策として、日本の国際化の推進とともに国内都市における国際化推進事業として進められました。本市でも1982年（昭和57年）姉妹都市提携に関する基本方針を作成し、候補市の選定に努力し、1985年（昭和60年）アメリカ姉妹都市委員会からスプリングフィールド市を紹介され、両市で調査、検討を重ねた結果、姉妹都市提携が実現しました。



〈姉妹都市提携調印式〉
昭和61年7月18日



姉妹都市提携協定書（日本語）



姉妹都市提携協定書（英文）

2 姉妹都市提携30周年記念事業

2016年（平成28年）、両市にとって節目となる姉妹都市提携30周年を迎えました。記念事業として、スプリングフィールド市より市民訪問団18名が来伊しました。滞在中は、藍染や茶道体験、市内学校訪問や工場見学を通して、日本の伝統文化や生活様式に触れました。記念植樹式では、ホストファミリーをはじめとする、姉妹都市交流関係者が多く集まり、ミズーリ州の木である「ハナミズキ」の植樹を行いました。式典のスピーチの中で、団長のロバート・スティーブンス市長（当時）は、「このハナミズキの木のように、私たちの姉妹都市関係も深く根を張り、今後益々発展し、美しい花が咲くことを望んでいます」と述べ、五十嵐市長と固い握手を交わしました。

(1) 市長表敬訪問



スティーブンス市長から記念品を受取る五十嵐市長



同日、ミズーリ州立大学との協定を更新、延長しました

(2) 記念植樹式



ミズーリ州の木「ハナミズキ」



市民のもり公園・スプリングフィールド市章タイルを囲みバルーンセレモニー

(3) 歓迎レセプション



アトラクション「南京玉すだれ」

(4) 日本文化体験



書道体験



茶道体験

3 スプリングフィールド市

Springfield Missouri (MO) the United States of America (USA)

(1) 概要

スプリングフィールド市は、ミズーリ州（州都ジェファーソン市）南西部に位置し、オザーク高原の丘陵地帯に位置する中規模商工業都市であり、州内ではカンザスシティ、セントルイスに次ぐ都市です。The Queen City of the Ozark という別名を持っています。

人口は 159,498 人、世帯数は 69,754 世帯、面積は約 213.2 km² です。（平成 22 年国勢調査）



旧市庁舎



市内全景



スプリングフィールド空港



ボタニカルセンター



ミズモト日本庭園



バスプロショップス



ミズーリ州立大学



平成7年寄贈 四阿（あすまや）

(2) ルート 66

スプリングフィールド市は、シカゴとロサンゼルスを結ぶルート 66（The Mother Road）発祥の地として知られています。1985 年（昭和 60 年）ルート 66 は州間高速道路網の発達により廃線となりましたが、同市にはカーニー通りとグレンストーン通りの交差点に全米初となる旧国道 66 号線（Historic Route 66）の標識が立てられました。現在は、他市へ移設されましたが、パーク・セントラル・スクエアには、ミズーリ州ルート 66 協会から寄贈された記念碑が建てられています。

ルート 66 は、アメリカ中西部及び南西部の 8 州を通過し、イリノイ州シカゴとカリフォルニア州ロサンゼルス郡サンタモニカを結んでいました。全長 3,755km に及ぶ、全米最初の国道であり、その後の映画、音楽などの大衆文化に登場し、多くの人々に愛されました。

また、同市は俳優ブラッド・ピットが青年期を過ごした町であることや米国人気アニメ「シン普森ズ」の舞台が同市と同名のスプリングフィールド市であることから話題となっています。（実は全米にはスプリングフィールド市は 10 数都市あり、それぞれが舞台であることに名乗りをあげています。）

(3) 市のなりたち、市名の由来

スプリングフィールド市は、日本では江戸時代にあたる 1829 年にジョン・ポルク・キャンベル (John Polk Cambell) によって計画され、1930 年に最初の住民 300 人が住みつきました。その後、1938 年に正式な市となりました。市名の由来は、キャンベルらが宣伝した「スプリング・アンダー・ザ・フィールド(野原の下の泉)」が縮められてスプリングフィールドとなったもの、彼ら開拓者が以前に住んだ町の名にちなんだものなどがあり、定かではありません。

南北戦争(1861年～1865年)では、スプリングフィールド市は激戦地のひとつであり、同市から約 20km のウィルソンズ・クリークの戦いでは、南軍が勝利し、スプリングフィールド市は南軍の占領下となりました。1863年には同市が主戦場となり、最終的には北軍の勝利となりました。同市南西部にはバトルフィールドという地名が残っています。

4 ICE STORM

こうした歴史を経て、スプリングフィールド市はミズーリ州でも第三の都市として発展を続けていますが、2007年(平成19年)1月12日に同市を襲った大寒波は、市民生活に多大な被害を与えました。

これまでは、本市と同緯度にあることから四季もあり、本市と比較的似かよった天候であり、自然災害といえば米国特有のトルネード、と聞いておりましたが、この大寒波は、現地ではアイスストーム(ICE STORM)と呼ばれ、凍った樹木の倒壊は家屋損壊、交通遮断、停電等を引き起こしました。何日も避難所での生活が続いた市民もいたようです。

< 被害状況 >



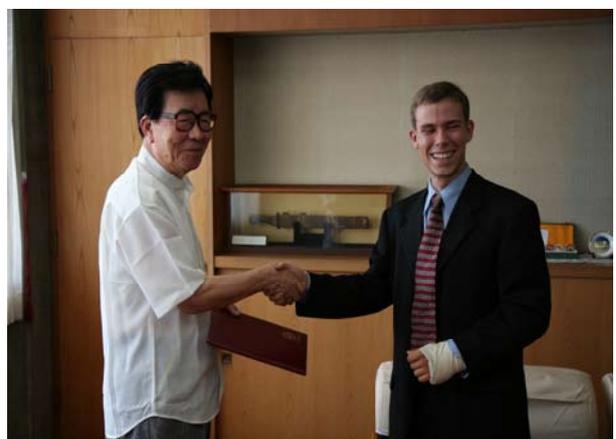
市街地の様子



日本庭園茶室周辺

この姉妹都市の状況に対応するために本市及び市国際交流協会では、義援金の募集を開始しました。その結果、2,024,183 円の浄財を同市へ送ることができました。

スプリングフィールド市では、本市の義援金活動に対し、市議会による感謝の決議がされました。決議文は、同市から派遣され、市立伊勢崎高校へ赴任していた英語指導助手クラーク・クィグレイ先生に託され、本市に届けられました。



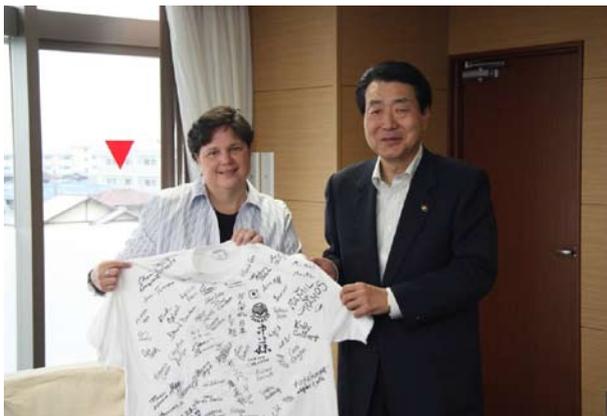
決議文を手渡すクラーク先生

5 東日本大震災

2011年（平成23年）3月11日に発生した東日本大震災によって、多くの被害を受けた日本に対し、スプリングフィールド市では54,000ドル(当時の日本円にして4,291,749円、平成23年現在)の支援金のほか、子ども達の絵や「ひとりじゃないよ」と日本語で書かれたデザインTシャツ、バッグなどが送られました。

また、2011年（平成23年）5月には姉妹都市委員シンディ・ジョーブ氏が来日し、市長表敬訪問において支援金送金の報告や募金者の名前が入ったメッセージ入りTシャツを手渡しました。

伊勢崎市では、今後の災害に役立てるため、スピーカー付の軽自動車3台、エアースクリーン、バルーン投光器、屋外用冷暖房装置等の災害対策用備品を購入しました。



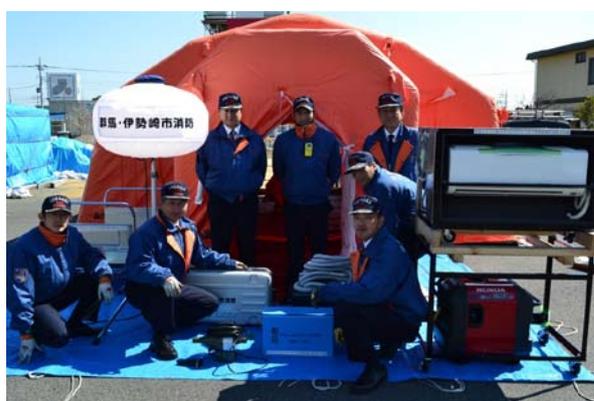
メッセージ入りTシャツが市長に手渡されました



支援金送金の報告をしました



スピーカー付軽自動車



災害対策用備品とともに

6 近年の状況

(1) 文化交流について

本市の夏の風物詩である「いせさきまつり」において使節団を受入れ、まつり会場内において演奏披露などを行い、市民と交流を深めるとともに姉妹都市を紹介しています。また、本市からもスプリングフィールド市で開催される「日本秋まつり」へ使節団を派遣し、日本文化の紹介や披露を行っています。

(2) 学生・スポーツ交流について

キッカー高校からの高校生親善使節団をおおむね2年に1度受入れ、学生相互の交流を深めています。また、伊勢崎市ソフトボール協会の選抜チームへの派遣支援を行うなど、スポーツを通して文化や言葉の壁を越えた交流を図っています。

これまでの派遣と受入

年	市・姉妹都市委員会(SSCA)		教育		文化・スポーツ		議会・行政団体他	
	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)
1986	姉妹都市提携事前調査団(3) 姉妹都市提携事前協議団(5)	姉妹都市提携調印使節団(4)		南西ミズリ州立大学 学生親善使節団①(11)				グリーン郡医師会視察団(6)
(S61)	7月18日 伊勢崎市・スプリングフィールド市 姉妹都市提携 締結							
	姉妹都市調印答礼訪問団(7)							
1987	(1周年)		第1回姉妹都市学生派遣(12)	南西ミズリ州立大学 学生親善使節団②(12)				
(S62)								
1988			第2回姉妹都市学生派遣(13)	南西ミズリ州立大学教員(1) 第1回 StudyTour 高校生親善使節団(17)				商工会議所経済視察団①(12)
(S63)								
1989			第3回姉妹都市学生派遣(13)	南西ミズリ州立大学商学部学部長夫妻(2) 外国語指導助手 1898(H元).8月～ 2008(H20).3月				市議会親善使節団①(9)
(H元)								
1990		公園部局職員造園研修(1) 伊勢崎市制施行50周年記念親善使節団(6)	第4回姉妹都市学生派遣(13)	第2回 StudyTour 高校生親善使節団(19)				造園協会訪問団①(10) 市議会親善使節団②(9)
(H2)								ミスリ州知事他 経済視察団(9)
1991	(5周年) 市民訪問団① (伊勢崎市制施行50周年記念答礼及び姉妹都市提携5周年記念)(16)		第5回姉妹都市学生派遣(13)					区長会訪問団①(6)
(H3)								
1992	姉妹都市親善訪問団① (ワニータ K.ハモンズ'芸術上演ホール開幕式参加)(5)	姉妹都市委員会委員長夫妻(2)	第6回姉妹都市学生派遣(13)	第3回 StudyTour 高校生親善使節団(29) ヒルレスト高校校長(1)				区長会訪問団②(6) 市議会親善使節団③(8)
(H4)								
1993	姉妹都市親善訪問団② (下城市市長市葬儀参列答礼)(5)	親善使節団(5) (下城市市長市葬儀参列)	第7回姉妹都市学生派遣(13) 私立保育園会 視察団(7)		伊勢崎ガールスカウト使節団①(14)	ソフトボール選手団①(22) (一般男子)		市議会親善使節団④(8)
(H5)								
1994				第4回 StudyTour 高校生親善使節団(17)	アートフェスト94派遣代表団①(19)(和太鼓・茶道) ソフトボール選手団①(20) (一般男子)			行政五団体訪問団① (区長・納税)(9)
(H6)								
1995	姉妹都市親善訪問団③ (四阿贈呈式参加)(5)	伊勢崎市制施行55周年記念親善使節団(8)	第9回姉妹友好都市学生派遣⑧(14)	高校生親善使節団 (JALEXプログラム)①(5)	アートフェスト95派遣代表団②(14) (書道・琴)	スプリングフィールド市ガールスカウト使節団(15)		四阿設置訪問団(6) 行政五団体訪問団② (区長・納税・衛生)(6)
(H7)								
1996	(10周年) 姉妹都市提携10周年記念誌「希望の翼」発行 市民訪問団② (伊勢崎市制施行55周年記念答礼及び都市提携10周年記念)(8)	公園部局職員(2) 市民訪問団①(16) (姉妹都市提携10周年記念) 姉妹都市委員会副委員長夫妻(2)		高校生親善使節団 (JALEXプログラム)②(5) 第5回 StudyTour 高校生親善使節団(16)				造園協会訪問団②(12) 行政五団体訪問団③ (区長・納税)(8) 市議会親善使節団⑤(16) 商工会議所経済視察団②(10)
(H8)								

これまでの派遣と受入

年	市・姉妹都市委員会(SSCA)		教育		文化・スポーツ		議会・行政団体他	
	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)
1997 (H9)		姉妹都市委員会委員(1)	教育委員会視察団(7) 第11回姉妹友好都市学生派遣⑨(14)		アートフェスト97派遣代表団③(8) (生花) 伊勢崎ガールスカウト使節団②(10) 第1回日本秋まつり参加使節団 (千本木竜頭舞保存会)(13)		市議会親善使節団⑥(14)	
1998 (H10)		姉妹都市委員会委員(1) 前姉妹都市委員会委員長(1) 姉妹都市委員会委員長ほか(3)		第6回 StudyTour 高校生親善使節団(7)	アートフェスト98派遣代表団④(10) (日本舞踊) 第2回日本秋まつり参加使節団 (フォークダンスひまわりの会)(19)		行政五団体訪問団④ (区長・納税・衛生・民生・年金)(11)	
1999 (H11)		元姉妹都市委員会委員長夫妻(2) 公園視察団(6)	第13回姉妹友好都市学生派遣⑩(13)		アートフェスト99派遣代表団⑤(17) (南北千木町屋台囃子保存会) ソフトボール選手団②(22) (一般男子) 第3回日本秋まつり参加使節団 (剣道・ジャズ)(9)	第1回いせさきまつり参加使節団 (アンシビルサーバンド)(7)		
2000 (H12)	市制施行60周年記念 答礼訪問団(3)	伊勢崎市制施行60周年記念使節団 親善視察団(5) 市民訪問団②(15)		第7回 StudyTour 高校生親善使節団(7)	第4回日本秋まつり参加使節団 (蒲物着付)(9)	ソフトボール選手団②(23) (高校女子) 第2回いせさきまつり参加使節団 (コントラダンス)(14)	行政五団体訪問団⑤ (区長・納税・環境・年金)(10)	
2001 (H13)	(15周年) 姉妹都市親善訪問団④(4)		第15回姉妹友好都市学生派遣⑪(14)		第5回日本秋まつり参加使節団 (大道芸・日本舞踊)(9)	第3回いせさきまつり参加使節団 (クッキングダンス)(17)		
2002 (H14)	姉妹都市親善訪問団⑤(4) (ジョージン・ハレーン・パーク完成式典参加)			第8回 StudyTour 高校生親善使節団(10)	第6回日本秋まつり参加使節団 (上州八木節会)(11)	ソフトボール選手団③(15) (一般男子) 第4回いせさきまつり参加使節団 (少女聖歌隊)(21)		
2003 (H15)			第17回姉妹友好都市学生派遣⑫(13)		第7回日本秋まつり参加使節団 (伊勢崎玉すだれ会)(11)	第5回いせさきまつり参加使節団 (ハマース&ストリングス)(9)	市議会親善使節団⑦(8)	
2004 (H16)		前姉妹都市委員会委員長ほか(4) 元姉妹都市委員会委員長ほか(2)		第9回StudyTour 高校生親善使節団(13)	ソフトボール選手団③(19) (一般男子) 第8回日本秋まつり参加使節団 (伊勢崎日本語ボランティア協会)(8)	第6回いせさきまつり参加使節団 (M-DOCK BAND)(12)		
2005 (H17)	姉妹都市親善訪問団⑥(2) (ハンモンス球場オープニング式典参加)		第19回姉妹友好都市学生派遣⑬(14)		第9回日本秋まつり参加使節団 (伊商珠算部・みやま会(茶道))(13)	第7回いせさきまつり参加使節団 (THE GARBONZOS)(9)		
2006 (H18)	(20周年) 姉妹都市提携20周年記念 日本庭園茶室名「春風庵」扁額贈呈 <大寒波被害・義援金活動>	市民訪問団③(20) (姉妹都市提携20周年記念)		第10回 StudyTour 高校生親善使節団(15)	第10回日本秋まつり参加使節団 (伊勢崎小唄・からりこ節保存会)(11)	ソフトボール選手団④(12) (一般男子) 第8回いせさきまつり参加使節団 (グレース人形劇団)(8)		
2007 (H19)	市民訪問団③(11) (姉妹都市提携20周年記念答礼) ※報告書発行	元姉妹都市委員長ほか(3)	第21回姉妹友好都市学生派遣⑭(25)	外国語指導助手 1998(H元)~ 2008(H20).3月 H19年度で終了	第11回日本秋まつり参加使節団 (伊勢崎真謡会(能楽))(10)	第9回いせさきまつり参加使節団 (ホーソニア)(3)	造園協会訪問団③(8)	

これまでの派遣と受入								
年	市・姉妹都市委員会(SSCA)		教育		文化・スポーツ		議会・行政団体他	
	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)	(派遣)	(受入)
2008 (H20)				第11回 StudyTour 高校生親善使節団(12)	第12回日本秋まつり参加使節団 (那波の会(茶道・着付け・古武道))(11)	第10回いせさきまつり参加使節団 (クッキング・ダンス)(12)		
2009 (H21)			第23回姉妹友好都市 学生派遣(中止)		第13回日本秋まつり参加使節団(中止)	第11回いせさきまつり参加使節団(中止)		
			- 新型インフルエンザの世界的な流行により派遣・受入ともに中止 -					
				ミス・リ州立大職員(2)				
2010 (H22)		姉妹都市親善使節団 (7)			第14回日本秋まつり参加使節団 (華乃会(茶道・華道・着付け・舞踊))(9)	第12回いせさきまつり参加使節団 (ケルス・ウォータ-)(5)		
2011 (H23)			第25回 姉妹友好都市 学生派遣(最後) (9)(26)		第15回日本秋まつり参加使節団 参加団体がなかったため中止	第13回いせさきまつり参加使節団 (THE GARBONZOS)(3)		
			四ツ葉海外語学研修 プログラム2011(35)					
			ミス・リ州立大学学生 留学優遇制度調印式 及び市長表敬訪問(4)					
2012 (H24)			伊勢崎市中学生海外 語学研修プログラム 2012(51)(教育委員会 所管)	第12回 StudyTour 高校生親善使節団(8)	ソフトボール選手団④(13) (一般男子)	第14回いせさきまつり参加使節団 (Denzil&Jonathan Band)(5) (Luna Sureste)(4) (Cindy,Araceli)(2)		
2013 (H25)		市民訪問団④(19) (姉妹都市委員長・市民)	海外グローバルリー ダー研修が始まる(四 ツ葉学園)		第17回日本秋まつり参加使節団 参加団体がなかったため中止	第15回いせさきまつり参加使節団 (M'dock Band with Paco Paddila)(7) (Cindy,Araceli)(2)		
2014 (H26)				第13回 StudyTour 高校生親善使節団(9)	第18回日本秋まつり参加使節団 (演歌・舞踏、わらじ作り)(7)	第16回いせさきまつり参加使節団 INGs(3)		
2015 (H27)		姉妹都市委員(2)			第19回日本秋まつり参加使節団 (吟剣詩舞、オリジナル色紙)(4)	第17回いせさきまつり参加使節団 Dukes(12)		
2016 (H28)	(30周年)	姉妹都市委員(4)			第20回日本秋まつり参加使節団 (日本楽曲披露等)(6)	第18回いせさきまつり参加使節団 Hamm/Aho Duo(3)		
		市民訪問団⑤(18人) (姉妹都市提携30周年 記念)						
2017 (H29)	市民訪問団④(12) (姉妹都市提携30周年 記念答礼)			第14回StudyTour 高校生親善使節団(15)	第21回日本秋まつり参加使節団 (手作りクラフト体験) (3)	第19回いせさきまつり参加使節団 Uke66(2)	造園協会訪問団④ (4)(姉妹都市提携30 周年記念答礼と同行)	

<派遣及び受入状況> ○ 派遣 83件・936人 ○ 受入 72件・654人 (平成30年3月末現在)

～ Photo Gallery ～

2008 (H20) 第11回高校生親善使節団



2008 (H20) 第12回日本秋まつり参加使節団



2008 (H20) 第10回いせさきまつり参加使節団



2010 (H22) 第12回いせさきまつり参加使節団



2010 (H22) 第14回日本秋まつり参加使節団



2011 (H23) 第13回いせさきまつり参加使節団



2012 (H24) 第12回高校生親善使節団



2012 (H24) 第14回いせさきまつり参加使節団



2013 (H25) 第15回いせさきまつり参加使節団



2014 (H26) 第13回高校生親善使節団



～ Photo Gallery ～

2014 (H26) 第16回いせさきまつり参加使節団



2014 (H26) 第18回日本秋まつり参加使節団



2015 (H27) 第17回いせさきまつり参加使節団



2015 (H27) 第19回日本秋まつり参加使節団



2016 (H28) 第18回いせさきまつり参加使節団



2016 (H28) 第20回日本秋まつり参加使節団



2017 (H29) 第14回高校生親善使節団



2017 (H29) 第19回いせさきまつり参加使節団



2017 (H29) 第21回日本秋まつり参加使節団



～ 次の10年へ ～

**姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団
及び伊勢崎造園協会友好使節団
報 告 書**

姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団

団 員 名 簿

No.	区 分	氏 名	役 職	滞 在 先
1	団長	こが ゆうじ 古賀 友二	伊勢崎市国際交流協会会長 (伊勢崎商工会議所会頭)	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
2	団員	あさの まさし 浅野 正史	伊勢崎市国際交流協会団体会員 (伊勢崎造園協会会長)	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
3	〃	おおが かつ子 大賀 かつ子	市民 (ホストファミリー経験者)	Jane and Lindsey Robison (ジェーン&リンジー ロビソン)
4	〃	こすが としゆき 小菅 俊幸	市民 (ホストファミリー経験者)	Bob and Cherri Jones (ボブ&シェリー ジョーンズ)
5	〃	こすが ふさこ 小菅 房子	市民 (ホストファミリー経験者)	
6	〃	ねぎし えみこ 根岸 衣美子	市民 (ホストファミリー経験者)	Harold and Sandy Kanagawa (ハロルド&サンディー カナガワ)
7	〃	おおしま たけひこ 大島 武彦	市民 (ホストファミリー経験者)	Tom Finnie (トム フィニー)
8	〃	おおしま かずこ 大島 和子	市民 (ホストファミリー経験者)	Russ and Pam RuBert (ラス&パーム ラバート)
9	市代表	ふくだ ゆきひさ 福田 幸寿	総務部長	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
10	同行職員	ちぎら たけお 千吉良 竹雄	伊勢崎市国際交流協会事務局長 (市民部長)	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
11	〃	こばやし りか 小林 里加	伊勢崎市国際交流協会事務局次長 (国際課長)	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
12	〃	さとう まさひろ 佐藤 昌弘	伊勢崎市国際交流協会事務局書記 (国際交流係長)	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)

伊勢崎造園協会友好使節団

団 員 名 簿

No.	区分	氏 名	役 職	滞 在 先
1	団員	よしい ただし 吉井 正	伊勢崎造園協会 会員	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
2	〃	さいとう みつぐ 齋藤 三嗣	伊勢崎造園協会 会員	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
3	〃	おない せつや 尾内 節也	伊勢崎造園協会 会員	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)
4	〃	くぼ た ひろかず 久保田 寛一	伊勢崎造園協会 会員	University plaza hotel (ユニバーシティプラザホテル)

**姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団及び伊勢崎造園協会友好使節団
派遣日程**

日次	月 日	地 名	現地時間	会長・市代表	ホストファミリー	造園協会	食 事
1 日 目	10/25 (水)	伊勢崎市役所集合 伊勢崎市役所発 成田空港着(T1) 成田空港発	午前 8:45 9:05 午後 1:00 4:05	市役所正面玄関前集合 市有バスにて市役所出発 成田空港到着 成田空港出発 (UA006)			(夕食)機内
				— (日付変更線通過) —			
		ヒューストン空港着 ヒューストン空港発 スプリングフィールド空港着	午後 1:00 7:20 9:16	ヒューストン空港到着後、入国審査 ヒューストン空港発 (UA3860) スプリングフィールド空港到着後、対面式 ※関係者及びホストファミリー等紹介 終了後、各滞在先へ			(朝食)機内 (昼・夕食)空港内
2 日 目	10/26 (木)	スプリングフィールド市 滞在1日目	午前 8:30 9:00 10:00 午後 12:00 1:00 2:45 6:30 9:00	ロビー集合 — 表敬訪問 (旧市庁舎) — — 洞窟探検 (Fantastic Caverns) — 昼食 (MSU内学食) MSU視察 ホテルへ — 歓迎レセプション 於: オアシスホテル — 終了後、滞在先へ (9:30ホテル着)	ホストファミリー宅出発 — — ホストファミリーと合流 自由時間	ロビー集合 — — 公園関係者と昼食 日本庭園 作業① 作業後ホテルへ	(朝食)ホテル/ステイ先 (昼食)レストラン/ステイ先 (夕食)歓迎レセプション
3 日 目	10/27 (金)	スプリングフィールド市 滞在2日目	午前 9:30 10:00 午後 12:00 1:00 2:40 6:00 9:30	ロビー集合 自然博物館 (Wonders of Wildlife Museum) 昼食 商業施設視察 ホテルへ 夕食会 終了後、滞在先へ	終日、ホストファミリー と自由行動	ロビー集合 自然博物館 (Wonders of Wildlife Museum) 公園関係者と昼食 日本庭園 作業② 作業後ホテルへ 夕食会 終了後、滞在先へ	(朝食)ホテル/ステイ先 (昼食)レストラン/ステイ先 (夕食)関係者宅/ステイ先
4 日 目	10/28 (土)	スプリングフィールド市 滞在3日目	午前 9:30 10:10 11:15 11:40 午後 1:20 2:45	ロビー集合 — 姉妹都市提携30周年記念植樹式 於: ミズモト日本庭園 — 記念式典終了 フィリス議員と昼食会 昼食後、市内視察 ホテルへ — さよならパーティー — 会場: ラバート夫妻別荘 (7:30終了→ホテル8:30着)	ホスト宅出発 — — ホストファミリーと合流 自由時間	ロビー集合 — — フィリス議員と昼食会 昼食後、市内視察 ホテルへ	(朝食)ホテル/ステイ先 (昼食)レストラン/ステイ先 (夕食) さよならパーティー
5 日 目	10/29 (日)	スプリングフィールド空港発 デンバー空港着 デンバー空港発	午前 7:00 7:30 9:35 10:54 午後 6:45	ロビー集合 — スプリングフィールド空港集合 — スプリングフィールド空港発 (UA4468) ※予定より約30分遅延 デンバー空港着、出国手続 デンバー空港発 (UA143) ※予定より5時間40分遅延	ホスト宅出発 — —	ロビー集合 — —	(朝食)機内 (昼食)空港内 (夕食)機内
6 日 目	10/30 (月)	成田空港着(T1) 成田空港発	午後 9:50 10:55	成田空港着、入国審査 ※予定より5時間20分遅延 市有バスにて成田空港発			(昼食)機内
	10/31 (火)	伊勢崎市役所着	午前 1:45	市役所到着、解散			



姉妹都市提携30周年に感謝して

伊勢崎市国際交流協会
会長 古賀 友二

平成28年度、スプリングフィールド市と伊勢崎市は姉妹都市提携30周年を迎え、スプリングフィールド市からいらした訪問団の皆様とともにお祝いをいたしました。

今回はその答礼ということで、これまでの交流に携わってまいりましたメンバーでスプリングフィールド市に交流を深めるために訪問することになりました。

メンバーは長年、ホストファミリーとしてスプリングフィールド市からのお客様と交流のある方、伊勢崎市国際交流協会ならびに市代表、友好使節団として同行していただいたスプリングフィールド市ミズモト日本庭園へ造詣の深い伊勢崎造園協会の皆様です。

本市とスプリングフィールド市は昭和61年に姉妹都市提携を締結して以来、文化、スポーツ、教育などさまざまな分野で交流を深めてきました。

文化、スポーツ交流では本市からはスプリングフィールド市で行われる日本秋まつりに、同市からはいせさきまつりに参加使節団を派遣し合い、互いのお祭りを盛り上げています。スプリングフィールド市からは本市の国際児童絵画展への出品も行われています。スポーツでは、ソフトボール選手団を派遣し合って親善大会を行うなど、共に汗を流して交流を深めています。教育交流では学生の受入や派遣を行い、両市の学生たちがホームステイや学生寮での生活を通じて語学や文化について学んでいます。

今回の訪問では実際に伊勢崎からの学生を受け入れていただいているミズーリ州立大学(MSU)及び付属語学学校(ELI)内の充実した教育施設を見学でき、大変貴重な経験になりました。同時に、この地で学んだたくさんのお子たちが、グローバルな視点から日本の発展に寄与してくれることを思うと心が躍りました。

また、伊勢崎造園協会の皆様には、記念植樹式に先立ち、ミズモト日本庭園内の植樹式会場に隣接する石庭エリアにおいて、日本製樹脂の竹フェンスの設置や、現地ボランティアの皆様と現地素材での本格的な四ツ目垣の作成をしていただき、誠にありがとうございました。

平成28年10月、いせさき市民のもり公園において、ロバート・スティーブンス前市長と五十嵐市長の手によって「ハナミズキ」が植えられました。今回、ミズモト日本庭園において、私もブラッド・ボーデンハウゼン姉妹都市委員長と「もみじ」を植えたことで、歴史の1ページを彩ることができ、大変光栄に思います。

このたび姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団の団長として、スプリングフィールド市を訪問して、懐かしい友人から温かい歓迎を受け、友好を深めることも叶い、心よりこの機会を与えていただいたことに御礼申し上げます。両市の友好関係がこの日本庭園に植えた木のように永きにわたり、続くことを切に願ひまして私の報告とさせていただきます。



友好使節団として訪問して

伊勢崎造園協会

会長 浅野 正史

吉井 正

齋藤 三嗣

尾内 節也

久保田寛一

前年の秋に、スプリングフィールド市からの姉妹都市提携 30 周年市民訪問団の歓迎レセプションの席で、リサ氏よりミズモト日本庭園石庭エリアをより本格的な雰囲気になりたい意向を持っているお話を頂いてから、少しずつ準備を進めてきました。今回の訪問が、当協会としては 10 年ぶり 4 回目となりました。作業人員と作業時間が限られている中で何をしてあげられるか、希望にあった作業は何か、リサ氏と協議を重ね今回の作業となりました。材料が現地調達可能なものを使用し、修繕等が必要な場合にも早急に対応できることを基本とし、日本的で公園の維持管理上必要で、現状の公園の景観にあったものを選択しました。まずは材料の業者様のご協力とご協賛を頂き、生垣 2 種類を 2 か所に設置しました。一つは御簾垣で、庭園を囲むコンクリートの壁面を一部隠すような形で、高さ 2 m 幅 3.6m を施工しました。横に距離が長い場合にはきれいに仕上がりますので、今後延長して施工出来ればとても良い庭園になると思います。もう一つは竜安寺垣で、こちらは既存の灯籠が設置されている場所に、高さ 0.9m 幅 3.6m を設置し、ポツンとあった灯籠が映えるようになりました。そして、今回の作業の中で一番の最重要課題と位置付けた四ツ目垣を、高さ 60 c m 距離 20m 施工しました。どうしてこの作業が最重要で選ばれたかということ、前年にリサ氏が当協会と現場見学をした際に、四ツ目垣の竹と竹を結ぶ棕櫚縄を使った結び方を体験していたからです。実際に今回の作業当日もその時を思い出しながら一緒に作業しました。こうして、予定していた作業も沢山の現地ボランティアの人達の協力もあり、無事に完了し引き渡すことが出来ました。僅かな時間ではありましたが、剪定作業と講習もできました。滞在中は姉妹都市委員会の皆さんに、本当にお世話になりました。空港での出迎えに始まり、各地の視察や現場と宿泊先への送迎や食事等、一つ一つが感謝することしか出来ません。いつまでもミズモト日本庭園が、スプリングフィールドの皆さんに愛される公園であること、そして今回の作業がその一助となることを願います。最後に、今回の訪問の機会を提供してくださいました伊勢崎市国際交流協会と事務局の皆さん、同行していただいた参加者の皆さん、そして何よりも、色々な形で協力してくれた当協会員に感謝を申しあげ、伊勢崎造園協会友好使節団としての報告と致します。ありがとうございました。



スプリングフィールド市を訪問して

大賀 かつ子

まず、姉妹都市30周年記念答礼市民訪問団の1人として参加できたこと、そしてスプリングフィールド市行きを後押ししてくれた家族に大変感謝しております。

約10年前、友達に誘われ何も知らずに秋まつりのお手伝いとしてスプリングフィールド市を訪れたことで、姉妹都市のことを知りました。それをきっかけに、毎年ホストファミリーとして使節団の受け入れをしています。今回使節団として再びスプリングフィールド市を訪れ、改めてお互いの信頼と友情を確認できたように思います。



今回私がホームステイさせて頂いた Robison さんは、昨年の秋に私の家にホームステイして下さった方で、とても明るいご夫婦で、一緒に楽しい時間を過ごせたことが印象に残っています。その Robison 夫婦にまた会え、その上4日間お世話になることができた幸運に、今でも信じられない思いでいます。多忙なお二人でしたが、Jane さんが校長を務める語学学校の授業を見学させて下さったり、テニスコート、本屋さん、スーパーマーケット、バスプロショップ等いろいろなところへ連れて行って下さったりしました。ハイウェイをとばしてブランソン劇場へ行き中国アクロバットショーを観たり、ランチタイムにアメリカンハンバーガーショップで大きなハンバーガーを食べたり、

高校生のフットボールゲームとハーフタイムのチアバンドショーを観戦したりしたことも忘れられない思い出です。とても驚き嬉しかったことは、昨年我が家にホームステイした Kyle を探してくださり、再会できたことです。本当に夢のようなひとときでした。

そんな楽しい毎日もあったという間に過ぎ、とうとう最後の夜になりました。帰国を伸ばしたい思いでいっぱいでしたが、Robison 夫婦の歌を聴いていたら、今回育んだ友情はここで終わるのではなく、ここから始まるんだという思いが変わっていきました。今度は家族みんなでスプリングフィールド市に行くことができたらと思っています。そしてスプリングフィールド市と伊勢崎市の交流がいつまでも続くよう願っています。

最後に、このような機会を設けて下さった国際交流協会の皆様に心からお礼申し上げます。



姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団に参加して

小菅 俊幸・小菅 房子

今回のスプリングフィールド市訪問は、私達は夫婦揃っての参加となりました。出発の日、朝9時に市役所を出発しバスにて成田空港へ。空港にて昼食後、UA006便にて午後4時15分テイクオフ。5時に食事が出た後、機内は早くも照明が暗くなる。10時に夜食、日本時間の午前2時にまた食事。本格的に寝る。11時間40分かけて、予定より



1時間程早くヒューストン空港に、現地時間で午後1時15分に到着。それから6時間程空港で過ごし、午後7時20分にUA3860便にてスプリングフィールド空港へ向かう。

午後9時、近年新装になったスプリングフィールドブランソンナショナルエアポートに到着、新しいだけあってとてもきれいな空港でした。

空港内で対面式の後、私はホストファミリーのボブ&シェリー・ジョーンズ宅へ移動。市郊外の閑静な丘の上にある家でした。

アメリカは土地が広いせいか、ほとんどの家が廻りに芝生があり、塀のない平屋の一軒家でした。

2日目は、午前中に歴史のありそうなスプリングフィールド市庁舎へ表敬訪問してから、郊外にあるファンタスティックケイヴァンスという鍾乳洞をジープに引かれて見学し、皆と別れて、私達は市中心部のダウンタウンを歩きで散策しました。天気も良く、気持ちのいい散歩ができました。夜はオアシスホテルにて歓迎レセプションがあり、アメリカらしいあまり形式にこだわらない、とても和やかな楽しい会でした。



3日目は、終日自由行動でしたので、奥様のシェリーに車でバスプロショップや美術館、スーパーマーケットなど案内していただき、午後はボブも一緒に、高速道でオザークまで行き、山歩きを楽しみました。山の途中では、銃声なども聞こえてきたり、帰りの駐車場では、これから鹿狩りに行くという迷彩服を着てアーチェリー

の弓矢を持った若いペアと出会い、一緒に写真も撮らせてもらいました。夕食後は夜8時まで開いているという水族館へ出かけて、魚の形をした紙に自分の名前や絵を描いて、映像の水槽に入れて泳がせて帰ってきました。



4日目は朝から霜が降り、よほど冷え込み、とても寒い日になりました。

午前10時よりミズモト日本庭園で記念植樹式があり、もみじを植えました。現地在住の日本人のお母さん方や子供達が、ハッピー姿で歌や踊りで式を盛り上げてくれました。式の後は庭園を散策して、車で市場やスーパーマーケットへ案内してもらい、午後3時ごろから、高速道で1時間位の所にあるホストファミリーのラバート夫妻の別荘にて、さよならパーティーが開かれ、ホストファミリーの方々の持ち寄りで作った料理や、バンド演奏、合唱などで、あっという間に時間がたってしまい、帰りが8時位になってしまいました。次の日、朝早く帰国のため、荷物を整理して就寝。

5日目は、朝7時30分にスプリングフィールド空港へ集合。ホストファミリーの皆さんと別れを惜しんで、9時43分にUA4468便でデンバー空港へ向かう。デンバーから日本へのUA143便が6時間遅れで現地時間午後7時デンバー発、帰りは12時間30分かかって成田着。日本時間で午後10時でした。迎いのバスに乗り伊勢崎へ向かう途中、圏央道で事故があり、一般道へ、結局市役所へ着いたのが、7日目の午前2時になってしまいました。行き帰り、長い時間がかかりましたが、色々な体験ができて、とても有意義な時を過ごせました。同行の古賀団長さん、日本庭園の整備作業に携わった造園協会の方々、ホストファミリーの皆様、市国際課の方々には、大変お世話になり、ありがとうございました。Good work. お疲れ様でした。

スプリングフィールド市の小学校教育について

根岸 衣美子

初秋の紅葉が美しいミズーリ州スプリングフィールド市を市民訪問団の一人として訪れる機会をいただき感謝を申し上げます。

私がお世話になったファミリーは、Harold and Sandy Kanagawa 宅でご主人様が日系三世のお宅でした。カナガワご夫妻は退職されていますが、ご主人が元心臓外科医、奥様は元大学で教員の指導にあっていたというアカデミックなご家庭でした。物静かな Harold 氏は過去の多くを語りませんが、第二次世界大戦下の日本人が大変な思いをして生き抜いたことをたずねると、当時を記録した DVD を見せてくれました。カリフォルニアでの花卉栽培のビジネスで成功した勤勉な日本人達が、開戦と同時に日系人強制収容所に送られた映像の中には Harold 氏の従妹たちの写真も紹介され、一緒に涙ぐんでしまいました。Harold 氏が実は、「かずお」という日本の名前ももっているという話を聞き、日本人というプライドをもって、心臓外科医としてアメリカの人達のために精一杯仕事をしたのだらうと思うと胸が熱くなりました。



次に、奥様 Sandy が学校ボランティアをしているという小学校 JOHN THOMAS SCHOOL OF DISCOVERY の2年生のクラス見学について報告いたします。その小学校は STEAM (Science, Technology, Engineering, the Arts and Mathematics) という総合的な教科を実生活と結び付け学ぶという教育アプローチを取り入れていました。教室内の学習環境もクラス担任が創意工夫をしていました。見学した2年生 Miss Meisner のクラスは、電子黒板の前に大きな世界地図の描かれたカーペットが敷いてあり、子ども達はその上に座り、先生の話の聞きます。教室のドアをノックすると、子ども達が「こんにちは！」と日本語で迎えてくれました。そのクラスでは、毎朝の Hello! にあたる挨拶を日替わりで15か国の言葉で行うそうです。私の訪問に合わせ、その日は日本語での挨拶でした。電子黒板に世界地図を投影し、日本とアメリカの位置や距離を示しながら私を紹介してくれました。

授業は、アメリカの小学校ならではの「おやつタイム」から自然なかたちで始まりました。Meisner 先生は、一人の子どもが小さなクッキーを食べているのを見つけ、そのクッキーを子ども達に示しながら、What shape is this? とたずねました。It's a square. と確認し、更に、そのクッキーを割って見せ、授業の本題に入りました。その日のテーマは、「固体」、「液体」、「気体」の違いを発見すること。Meisner 先生は子ども達とのやり取りを大切にしながら、子ども達からの様々な考えをうまく導き出し、ワークシートにそれらをまとめさせていました。翌週には、実際にパンケーキを作ることを提案し、その材料の卵、バター、チョコチップは、どんなふうに変えるのかを予想させていました。授業をリアルな実生活に結び付け、子ども達の授業への期待感と深い学びへの指導が素晴らしいと感動いたしました。



今回、JOHN THOMAS SCHOOL OF DISCOVERY を訪問し、現地小学校の先生達と伊勢崎市の小学校の先生達との交流があると、これから先の 40 周年、50 周年と次世代につながる交流になるのではと思いました。

結びに、スプリングフィールド市との国際交流 30 周年という節目を迎え、更なる新しい取り組みでこの交流が続きますことを祈念いたします。古賀団長はじめ関係された皆様のおかげで有意義な交流をさせていただきました。これからも国際交流協会の会員として、微力ではありますが協力をさせていただきたいと思います。重ねて心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



スプリングフィールド市を訪ねて

大島 武彦・大島 和子

最初に驚かされたのは、スプリングフィールド市庁舎をはじめ、古い建物や住宅が、大切に保管され、今も修理され、使用され、まるで「風と共に去りぬ」の映画のシーンに出てくるような豪華で落ち着いた雰囲気をかもし出していることです。もちろん日本のように地震が多くては無理なことでしょうが、実際私共はそういう住宅で4日間過ごさせて頂き感動しました。

また、スプリングフィールド市役所を訪問して、職員の方が約800人、市長も市会議員も無報酬とのことで、ずいぶんローコストで、行政を運営しているなあと感心しました。それには多くのボランティアの方たちが大変尽力されていると思います。私達はボランティアの方たちの家にホームステイさせて頂いたのですが、大変手厚くおもてなし頂き、思い出に残る、心温まる、楽しい経験でした。ホストファミリーの方をはじめ、シンディー、たくさんのボランティアの方々に心から感謝いたします。

最後になりましたが、私どもにこの訪問の機会を与えて下さった伊勢崎市国際交流協会と国際課の方々にお礼を申し上げます。今後はこの経験を多くの皆さんにお伝えし、ボランティアでお返し出来たら嬉しいです。





姉妹都市を訪問して

総務部長 福田 幸寿

台風21号や衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の投開票への対応を終了し、未だ慌ただしさが残る10月25日（水）午前9時、五十嵐市長に見送られ、私たち姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団及び伊勢崎造園協会友好使節団の16名は成田空港へ向かいました。

少し肌寒い曇天の成田空港を、UA006便は予定通り16時少し過ぎに離陸しました。

約11時間のフライトを終え、初秋の生暖かい空気の残るジョージブッシュインターコンチネンタルヒューストン国際空港に到着したのは現地時間25日の午後1時過ぎでした。約6時間の乗り換え待ちの後、3列シートの子供サイズの国内線に搭乗し、1時間40分後の午後9時7分予定通りスプリングフィールド空港に到着しました。

空港出口には大勢の方々が出迎えに来て下さっており、さっそく大歓迎を受けました。空港の会議室で用意された軽食を頬張りながら、それぞれ自己紹介をして、ホームステイの皆さんはホストファミリー宅へ、ホテル組は姉妹都市委員会のシンディ女史及び公園愛護委員会のリサ女史の車でユニバーシティプラザホテルに向かいました。伊勢崎市役所を出発してから約28時間経過していました。

10月26日（木）滞在1日目。旧市庁舎を表敬訪問。ケン・マクラー市長から歓迎のご挨拶とともに、スプリングフィールド市は人口約16万人でミズーリ州の中で3番目の都市であることなどの説明をいただきました。

街中から30分程の所にある南北戦争時代に発見された鍾乳洞見学は興味深いものでした。飼い犬により発見されたこの鍾乳洞の最初の探検は、1867年に行われ、禁酒法時代には隠れた酒場になったとのことでした。鍾乳洞の奥には太陽光が一切届かず、電球の明かりが消されると、そこは真の暗闇でした。

約20,000人の学生が学ぶミズーリ州立大学（MSU）は圧巻でした。学生専用のアメリカンフットボール場、サッカー場も兼ねる陸上競技場、屋内プールやアスレチックジム等を擁する体育施設などのほか、巨大な図書館や寄付者の名前の付いた研究棟、本市の学生が語学研修の際に利用させていただく学生寮などが広大な土地に整然と配されていました。

また他のキャンパスとの移動のためのバスも頻りに構内を走っていました。

学生の自主自律を重んじる校風を具現化している学生会館では、様々な地域での学生たちのボランティア活動の様子が紹介されているなど、米国の奥深さを改めて感じました。

キャンパスでの一番のお気に入り、何ととっても食堂です。8ドル（学生は割引あり）で、野菜や果物、肉料理など国際色豊かな食事やデザートをビュッフェ形式で味わえ、中でもハンバーガーとソフトクリームは結構美味で、アメリカを堪能しました。

夕刻、オアシスコンベンションセンターにおいて、歓迎レセプションを開催していただきまし

た。姉妹都市委員会の方々や市長、市議会議員、ミズーリ州立大学、公園愛護委員会、公立学校、交流事業関係者など約70人程の皆さんのご出席があり、ボーデンハウゼン委員長の軽妙な司会進行により、30年を超える国際姉妹都市交流の素晴らしさや意義深さを出席者全員が共有するとともに、更なる交流の充実発展を確認し、うさぎ追いしかの山・・・の大合唱を行いました。

なお、市長代理として、五十嵐市長からのメッセージをお伝えさせていただきました。

10月27日（金）滞在2日目。スプリングフィールドに本部を置く、アウトドア用品の世界的な販売業者であるバスプロショップスの巨大な店舗内の自然博物館を見学。世界で3番目に大きなシロクマ、アフリカ像、キリンらのはく製が迫りくる展示には、驚きの体験とともに畏怖の念に包まれました。

夕刻は、公園愛護委員会事務局長のリサ・ベーカーリンク女史宅にお招きをいただき、キャンプファイアーを囲んでのホームパーティを楽しみました。特に、炙ったマシュマロをビスケットに挟んだスマアは最高でした。

10月28日（土）滞在3日目。吐く息が白くなるほどの本格的な冷え込みを迎えた朝、姉妹都市提携30周年記念植樹式を行うナショナルグリーンパーク内のミズモト日本庭園に向かいました。会場には多くの方々が集まり、伊勢崎造園協会の皆さんのこれまでの活動などが紹介され、大きな拍手に包まれました。「もみじ」の記念植樹が多くの関係者により行われた後、日本から運びこんだ材料を用いて、伊勢崎造園協会友好使節団の皆さんが連日作業を行い設置した石庭エリアの竹のフェンスの見学会が行われ、多くの笑顔が生まれるとともに、また一つ交流の礎が誕生しました。

ノーススプリングフィールドの活性化に取り組むフィリス市会議員との昼食会は、ペルー料理レストランで行われ、ほぼ美味しくいただきましたが、香菜入りのサラダだけは閉口でした。

午後、テーブルロック湖に面したリッジデールにあるラバート夫妻（ホストファミリー）の別荘でさよならパーティーを開催していただきました。

別荘からはアーカンソー州境の台地のような山の連なりや広大な湖、水面に浮かぶプレジャーボートなどが眺望でき、沈む夕日とともに、大陸の秋の深まりを感じました。

10月29日（日）帰国日。日の出前、空が少し白み始めた午前7時30分、スプリングフィールド空港には、別れを惜しむとともに、再開と交流の絆を確認し合う一団の握手とハグが渦巻いていました。その後、UA4468便は乗継のため、全米第5位の旅客数を誇るデンバー国際空港に向け離陸しました。

飛行機機材のトラブル等により、予定より6時間程遅れて出発したUA143便が成田空港に到着したのは、日本時間で10月30日（月）午後10時30分を少し回っていました。

今回の訪問で、30年間に亘る両都市の交流は、公式の交流事業だけではなく、市民と市民との交流や連携、絆づくりが極めて濃密に、そして広範に行われてきていることを感じる事ができました。そしてそこには、両都市の交流を支えるホストファミリーの皆さん、造園協会や公園愛護委員会の皆さん、MSUや姉妹都市委員会等の多くの皆さんとの相互理解と多大なるご尽力が溢れていることを実感しました。特に、怖いもの知らずのシンディ・ジョーブ女史とリサ・ベーカーリンク女史の存在と活躍無くしては、今の状況は無かつたであろうことは想像に難くないと強く思い報告いたします。



市民訪問団に同行して

伊勢崎市国際交流協会
事務局長 千吉良 竹雄

今回の市民訪問団は、昨年度、本市と姉妹提携をしている米国ミズーリ州スプリングフィールド市の姉妹都市委員会から30周年を記念した訪問団18名が訪れ、その答礼としての市民訪問団の派遣でした。

訪問団派遣は、10月25日から10月30日までの6日間に亘って、実施され、団長に市国際交流協会古賀友二会長、市代表として福田幸寿総務部長、市民訪問団の12名および、造園協会使節団4名との合同派遣団の総勢16名でスプリングフィールド市を訪問しました。

10月25日午前9時に市役所を出発し、成田空港からヒューストン空港を経由、スプリングフィールド空港へは、現地時間午後9時に到着（時差14時間）しました。空港内での対面式では姉妹都市委員会委員長のブラッド氏をはじめ、シンディ女史ほか、旧知のメンバーや市民訪問団のホストファミリーの方々から歓待を受けた後、市代表、市民訪問団、造園協会友好使節団それぞれの宿泊先へ向かいました。

10月26日はスプリングフィールド市長への表敬訪問のため、市庁舎を訪問し、ケン・マクルアー市長のほか市関係者の歓迎を受け、古賀団長の挨拶、記念品の交換等を行いました。

その後、中学生派遣や四ツ葉学園の研修でお世話になっている、ミズーリ州立大学を訪問、大学の食堂で昼食をとった後、大学担当者の案内で構内の主要施設等を見学、翌日からのホームカミングデイに備えて、受け入れ準備に急がしく取り組む姿やさまざまな活動に取り組む姿など、現地の学生生活の一端に触れることができました。また、夜には姉妹都市委員会主催の歓迎レセプションが行われ、市関係者やホストファミリーも交え30年間の交流を振り返ると共に、未来に向けた友情を確認しあう大切なひとときを過ごすことができました。

10月27日は、市内各所を案内していただき、市内の様子を肌で感じることができ、一層身近に感じることもできるとともに、夜は公園局のリサ氏の自宅でのホームパーティーにお招きいただき、米国での日常の一こまに触れることが出来、一層親近感を増す良い機会となりました。

10月28日は、姉妹都市提携30周年を記念すると共に今後の長い友情の印として、ミズモト日本庭園に「もみじ」を記念植樹しました。同庭園には今回、造園協会友好使節団の手による、四ツ目垣や竹垣が設置され日本庭園の魅力アップと庭園の充実につながり、今回の訪問に花を添えていただく事となりました。

昼には、フィリス議員との昼食会の後、議員の担当地区を案内いただき、地区の美化に一環として行われている電柱ペインティングに私たち一行も協力し、わずかではありますが足跡を残してきました。

夜には、ラバート夫妻の別荘にお招きいただき、フェアウェルパーティーが開かれ姉妹都市委員会の面々やホストファミリーの皆さんも加わって現地での最後の夜を楽しく、友好的な雰囲気

の中で過ごす事ができ、今回の訪問の意義を改めて感じ、お互いに今後も長く友好関係を深めてゆきたいと改めて確認することが出来ました。

今回の市民訪問団派遣にあたり、同行の機会を与えていただきましたことに感謝いたしますとともに、現地滞在中お世話いただきました、スプリングフィールド市及び同市姉妹都市委員会の皆様に感謝とお礼を申し上げ報告といたします。



姉妹都市交流の証

伊勢崎市国際交流協会
事務局次長 小林 里加

姉妹都市提携30周年記念答礼市民訪問団派遣は、10年に一度の大きな事業でしたが、皆様のご協力により、成功裏に終了することができました。

空港では、懐かしさや嬉しさが溢れ、お互い満面の笑での感動の再会があり、日本庭園では、大勢の方に見守られた厳寒の中での植樹式、また、厳しい日程の中、現地住民と造園協会との大規模な日本庭園改修作業など、事務局として、両市の絆の強さと信頼の深さを改めて感じるとともに、新たなステップに挑戦する場面に立ち会うことができ大変嬉しく思います。さらに、前市長であるロバート・スティーブンス氏と再びお会いすることも叶いました。姉妹都市交流の証である本市の“ハナミズキ”とスプリングフィールド市の“もみじ”が根を張り、大きく枝を広げ、未来へと成長してくれることを切に願っております。

最後に、今回の派遣に対し随行の機会を与えていただいたこと、また、滞在中に心温まる歓迎をしてくれたシンディさんをはじめ、姉妹都市委員などの関係者の皆様に感謝とお礼を申し上げ報告といたします。



友好使節団に同行して

伊勢崎市国際交流協会
事務局 佐藤 昌弘

昨年度より伊勢崎造園協会の方達とミズモト日本庭園の石庭エリアを本格的な雰囲気にしたいというスプリングフィールド市側の要望を叶えることをめざし、打合せを重ねてきました。

最終的に友好使節団として日程的に可能な作業として和風フェンスを石庭エリアに設置することと現地ボランティアの方と一緒に本格的な四ツ目垣を歩道と石庭の間に設置することが提案され、日本から樹脂竹のフェンス、鋸、専門の紐等の専門道具を送り、現地で天然の竹や丸太、電動ドライバー等の大道具を用意してもらうことになりました。今回、限られた時間で作業することの緊張感がありましたが天候にも恵まれ、伊勢崎造園協会のスタッフの熱心な指導により日米の合同作業は無事に完了しました。皆が作業の合間に美味しそうにミネラルウォーターを飲む姿は今でも忘れられません。

事務局として、この歴史的瞬間に立ち会う機会をいただいたことに大変感謝いたします。

伊勢崎造園協会作業風景(H29.10.26~27)

スプリングフィールド市にあるミズモト日本庭園内の石庭エリアへ樹脂製竹垣の寄贈や設置、現地材料にて生垣を作成する指導をしました。



▲施工前の石庭エリア



▲施工前の灯籠周辺



▲御簾垣みすだぎきを設置しました



▲灯籠の横へ竜安寺垣を設置



▲協力して四ツ目垣を施工



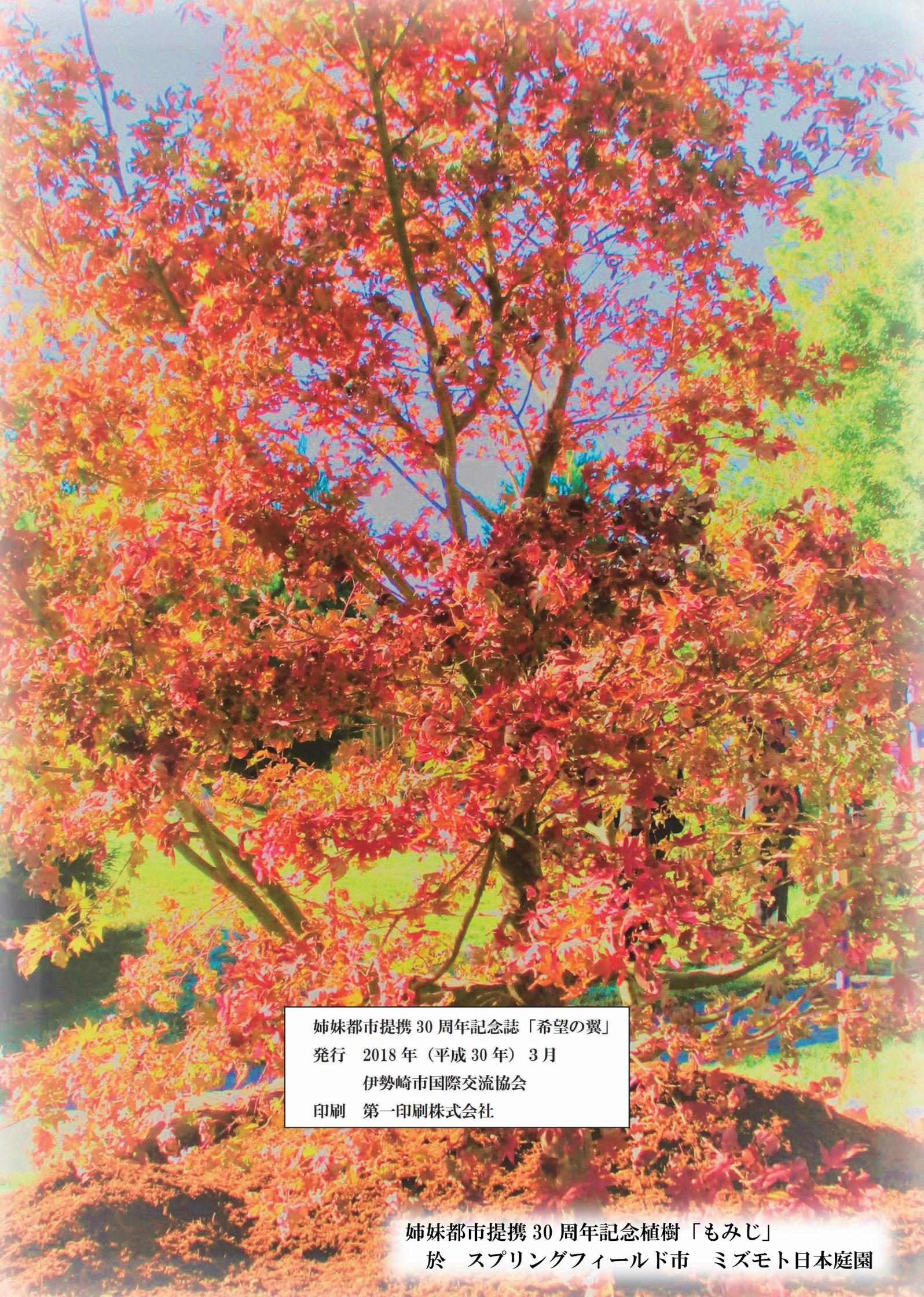
▲紐の結び方を指導



▲施工後の石庭エリア



▲施工後の灯籠周辺



姉妹都市提携 30 周年記念誌「希望の翼」
発行 2018 年（平成 30 年）3 月
伊勢崎市国際交流協会
印刷 第一印刷株式会社

姉妹都市提携 30 周年記念植樹「もみじ」
於 スプリングフィールド市 ミズモト日本庭園